

WEATHERSTRIP FOR STATIONARY WINDOW

Patent number: JP2000203270
Publication date: 2000-07-25
Inventor: NOZAKI MASAHIRO; INAGAKI SATOSHI
Applicant: TOYODA GOSEI CO LTD
Classification:
- International: B60J10/02
- european:
Application number: JP19990005763 19990112
Priority number(s):

Abstract of JP2000203270

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a weatherstrip for stationary window, capable of improving an appearance by compensating for an error in mounting the weatherstrip for a stationary window on a door trim, thereby mounting both members properly.

SOLUTION: A bulging part 18e, formed at a lip part 18c on the indoor side of the weatherstrip 18 for a stationary window mounted on the outer periphery of a panel member, covers the rear side corner part 23b of the belt line part 23a of an indoor side door trim 23. Therefore, the rear side corner part 23b of the door trim 23 is covered with the bulging part 18e even if there is any error in mounting the weatherstrip 18 on the door trim 23, thus it is possible to mount them properly without causing a clearance or interference and improve the appearance of the periphery of the rear side corner part 23b.

Data supplied from the **esp@cenet** database - Patent Abstracts of Japan

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2000-203270

(P2000-203270A)

(43) 公開日 平成12年7月25日 (2000.7.25)

(51) Int.Cl.⁷

B 6 0 J 10/02

識別記号

F I

B 6 0 J 1/10

テーマコード(参考)

B

審査請求 未請求 請求項の数 2 O L (全 6 頁)

(21) 出願番号 特願平11-5763

(22) 出願日 平成11年1月12日 (1999.1.12)

(71) 出願人 000241463

豊田合成株式会社

愛知県西春日井郡春日町大字落合字長畑1番地

(72) 発明者 野崎 政博

愛知県西春日井郡春日町大字落合字長畑1番地 豊田合成 株式会社内

(72) 発明者 稲垣 聡

愛知県西春日井郡春日町大字落合字長畑1番地 豊田合成 株式会社内

(74) 代理人 100068755

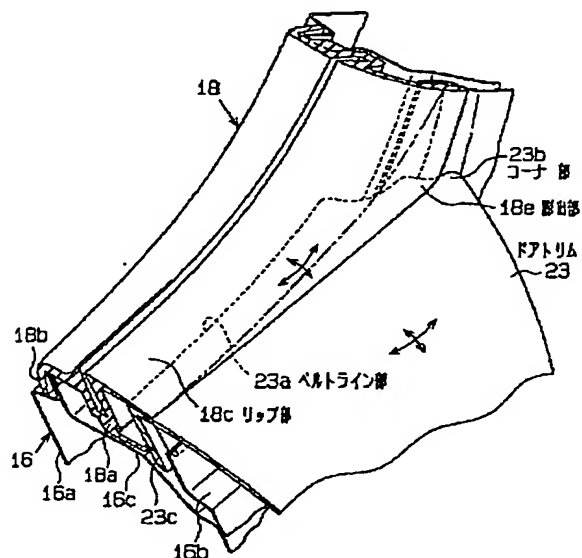
弁理士 恩田 博宣

(54) 【発明の名称】 固定窓用ウエザストリップ

(57) 【要約】

【課題】 固定窓用ウエザストリップ及びドアトリムの組み付け上の誤差を吸収して両部材を適正に組み付け、見栄えを良くすることができる固定窓用ウエザストリップを提供する。

【解決手段】 パネル部材の外周縁に装着された固定窓用ウエザストリップ18の室内側のリップ部18cに対し膨出部18eを設け、該膨出部18eにより室内側ドアトリム23のベルトライン部23aのリヤ側コーナ部23bを覆うようにする。これによってウエザストリップ18とドアトリム23との組み付け上の誤差があっても膨出部18eによりドアトリム23のリヤ側コーナ部23bが覆われ、隙間が生じたり、干渉が生じたりすることなく適正に組み付けることができるとともに、リヤ側コーナ部23bの周辺の見栄えを良好にすることができる。



によれば、固定窓用ウエザストリップの組み付け上のバラツキ及びドアトリムの組み付け上のバラツキを吸収して、固定窓用ウエザストリップとドアトリムとの組み付けを適正に行い、見栄えを良くすることができる。

【0022】請求項2に記載の発明によれば、固定窓用ウエザストリップとドアトリムとの組み付け作業を迅速に行うことができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 この発明を具体化した固定窓用ウエザストリップの組み付け状態の要部を示す斜視図。

【図2】 固定窓を室内側からみた正面図。

【図3】 図2のA-A線拡大断面図。

【図4】 図2のB-B線拡大断面図。

【図5】 図2のC-C線拡大断面図。

【図6】 図2のD-D線拡大断面図。

【図7】 組み付け作業を説明する部分斜視図。

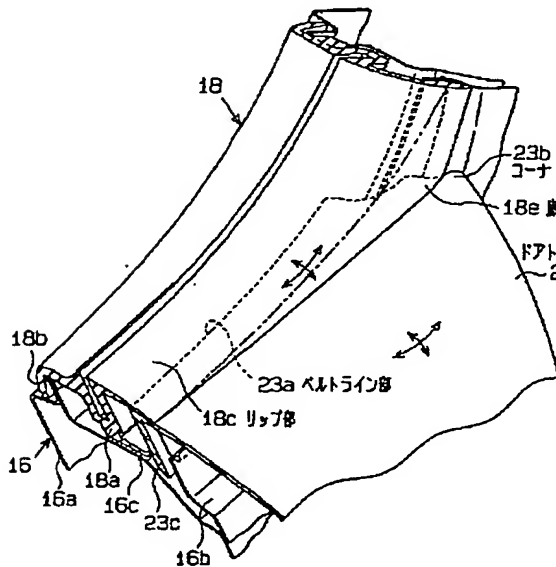
【図8】 リヤドアの開放状態を示す斜視図。

【図9】 図8の丸印の拡大斜視図。

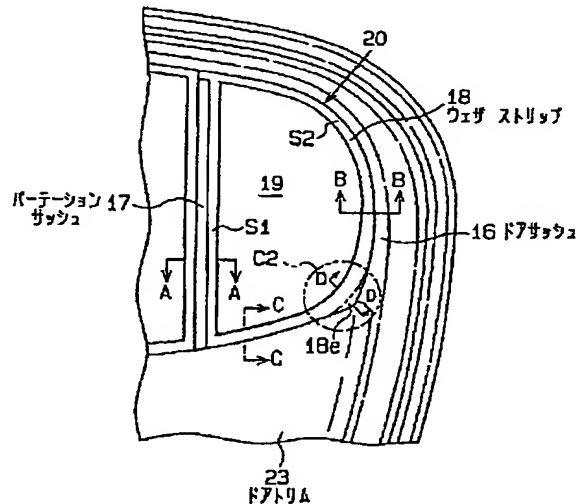
【符号の説明】

14…ドア本体、16…ドアサッシュ、15…ウィンドウ開口、17…パーテーションサッシュ、18…固定窓用ウエザストリップ、18a…本体、18b、18c…リップ部、18e…突起部、19…パネル部材、20…固定窓、23…ドアトリム、23a…ベルトライン部、23b…リヤ側コーナ部。

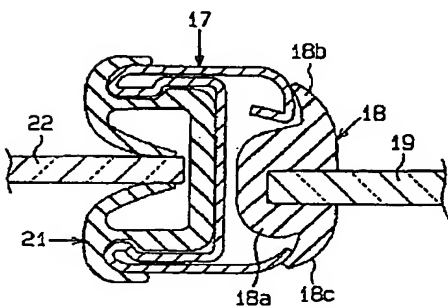
【図1】



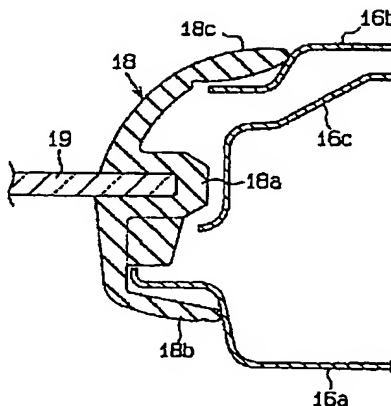
【図2】



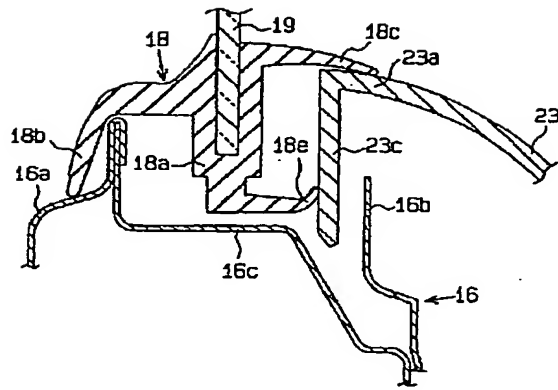
【図3】



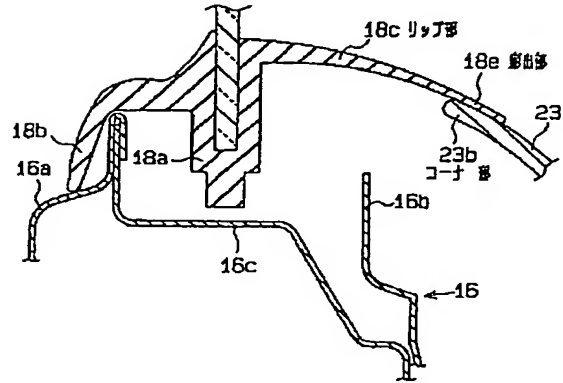
【図4】



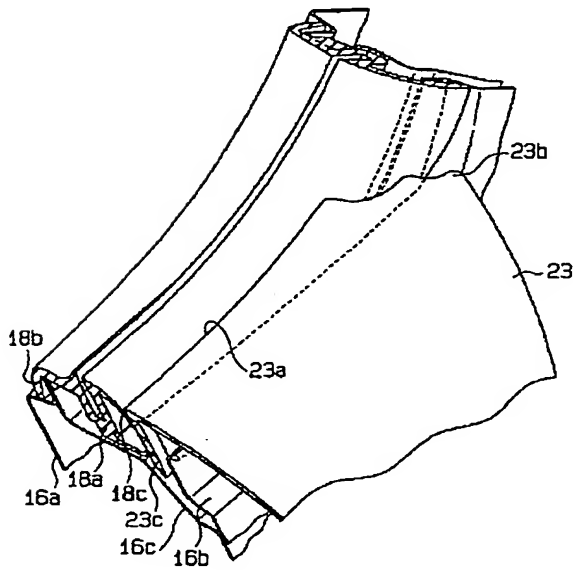
【図5】



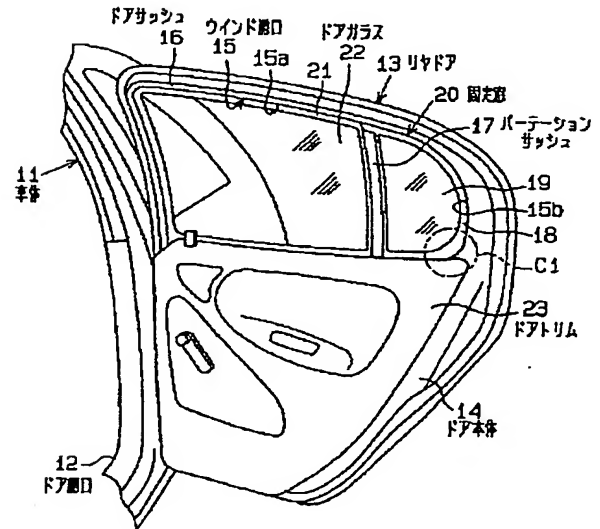
【図6】



【図7】



【図8】



【図9】

